

7月8日朝の勉強会 テーマ「主訴は何？」 担当K先生

50歳代男性 ふらつき

救急スタッフより
「ふらつきの方が来ています。
化学療法中の人で、血便があるみたいです。
Cベッドに寝てもらっています」

体温36.1℃ 脈拍78/min 血圧137/82 mmHg
呼吸数20/min SpO2 97% (RA)



どうしますか？

【現病歴】

4/1頃からふらつきを自覚した。同じころから食欲も低下し、嘔気を自覚していた。
4/3からお腹に力を入れた際に肛門から出血するようになった。
ふらつき、嘔気、食欲低下が続いていたため、4/4に家族に勧められて受診。

血尿なし ストマ内血便なし 吐き気あり

【既往歴】

直腸癌、前立腺浸潤、肝転移、肺転移、リンパ節転移
ストマ造設後、両側腎瘻造設後、CVポート造設後



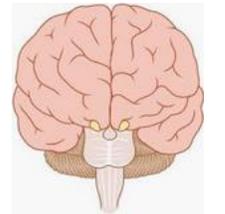
診断：直腸癌脳転移

嘔気嘔吐の鑑別

N:neuro	中枢神経障害、頭蓋内圧亢進
A:abdominal	胃内容物うっ滞、消化管伸展
V:vestibular	前庭神経障害
S:sympathetic	交感神経・副交感神経の異常
somatopsychiatric	
E:electrolyte	電解質・内分泌疾患
endocrinologic disorder	
A:addiction	薬物中毒

特に担癌患者さんでは

N:脳転移
A:便秘、腸閉塞、腹水
V:
S:精神的問題
E:高Ca血症
A:化学療法、放射線療法、オピオイド



Take home message
主訴を考えやすい言葉に置き換える
担癌患者でもまずは主訴に合わせて鑑別を挙げる